

2024 年度 授業計画(シラバス)

学 科	薬業科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義
科 目 名	食品化学		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (2) 時間(単位)
対 象 学 年	1年		学期及び曜時限	後期	教室名	4校舎501教室
担 当 教 員	駒井 亘	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》						
食品として摂取する栄養素がどのようにヒトの代謝に関わっているか、また摂取する栄養素、代謝を化学的に理解を深める授業内容とする。						
《成績評価の方法と基準》						
期末試験 70点 平常点 20点 出席点 10点						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
基礎栄養学 (羊土社) 配布資料等						
《授業外における学習方法》						
人体の仕組みについての学習と併行して復習をしてください。						
《履修に当たっての留意点》						
栄養面のアプローチから授業を行います。同時に人体の仕組みと併行して理解度の向上に努めてください。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	栄養の概念について説明できる	教科書・配布資料		
		各コマにおける授業予定	栄養の概念			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	食物の摂取について説明できる	教科書・配布資料	前回の復習をしておいて下さい。	
		各コマにおける授業予定	食物の摂取			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	消化器の構造と働きについて説明できる	教科書・配布資料	前回の復習をしておいて下さい。	
		各コマにおける授業予定	消化・吸収と栄養素の体内動態①			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	消化・吸収について説明できる	教科書・配布資料	前回の復習をしておいて下さい。	
		各コマにおける授業予定	消化・吸収と栄養素の体内動態②			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	消化吸収後の栄養素の体内動態について説明できる	教科書・配布資料	前回の復習をしておいて下さい。	
		各コマにおける授業予定	消化・吸収と栄養素の体内動態③			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	炭水化物の栄養について説明できる	教科書・配布資料	前回の復習をしておいて下さい。
		各コマにおける授業予定	炭水化物の栄養①		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	炭水化物の栄養について説明できる	教科書・配布資料	前回の復習をしておいて下さい。
		各コマにおける授業予定	炭水化物の栄養②		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	脂質の栄養について説明できる	教科書・配布資料	前回の復習をしておいて下さい。
		各コマにおける授業予定	脂質の栄養①		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	脂質の栄養について説明できる	教科書・配布資料	前回の復習をしておいて下さい。
		各コマにおける授業予定	脂質の栄養②		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	タンパク質の栄養について説明できる	教科書・配布資料	前回の復習をしておいて下さい。
		各コマにおける授業予定	タンパク質の栄養①		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	タンパク質の栄養について説明できる	教科書・配布資料	前回の復習をしておいて下さい。
		各コマにおける授業予定	タンパク質の栄養②		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	ビタミンの栄養について説明できる	教科書・配布資料	前回の復習をしておいて下さい。
		各コマにおける授業予定	ビタミンの栄養		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	ミネラル・電解質の栄養について説明できる	教科書・配布資料	前回の復習をしておいて下さい。
		各コマにおける授業予定	ミネラル・電解質の栄養		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	エネルギー代謝について説明できる	教科書・配布資料	前回の復習をしておいて下さい。
		各コマにおける授業予定	エネルギー代謝		
第15回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	これまでの総復習を行いそれらについて要点をまとめ説明することができる	教科書・配布資料	
		各コマにおける授業予定	これまでの総復習		